

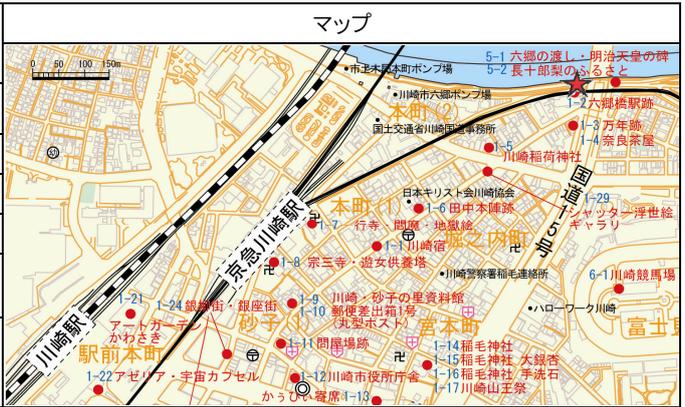
かわさき区の宝物シート

宝物No.	ろくごうばしえきあと 六郷橋駅跡		
1-2			
エリア	中央地区	シーズン	通年
	川崎駅前北	日時	
目的	<input checked="" type="checkbox"/> 観る <input type="checkbox"/> 遊ぶ・体験する <input type="checkbox"/> 食べる <input type="checkbox"/> その他		
宝物定義	<input checked="" type="checkbox"/> ものづくり <input type="checkbox"/> イベント・祭り <input type="checkbox"/> 味づくり <input type="checkbox"/> にぎわい <input type="checkbox"/> 現代の文化的なもの <input type="checkbox"/> 港めぐり <input checked="" type="checkbox"/> 歴史的なもの <input type="checkbox"/> 人物		



写真提供：NPO法人かわさき歴史ガイド協会

所在地	川崎区本町2丁目
問い合わせ	京急大師線・川崎大師駅
TEL	044-222-3118
FAX	
E-mail	
URL	http://www.keikyu.co.jp/about/history.html (京浜急行電鉄HP/京急の歴史)
交通	京急大師線港町より徒歩10分



基礎情報

■大正から戦後にかけて23年間利用された六郷橋駅のプラットホームや駅舎の痕跡が、六郷橋駅跡として本町2丁目に現存している。六郷橋の歩道から見学することができ、当時の様子を偲ぶことができる。

由来・エピソード

■京浜急行電鉄の前身である大師電気鉄道が創業し、現在の六郷橋駅跡に六郷橋駅が設置されるまで、幾度か駅舎の場所と名称の変更が行われている。
 ■大師電気鉄道は明治32年(1899)、京都市電、名古屋電鉄に次いで日本では3番目、東日本では最初の電気鉄道として開業。現在の六郷橋より大師寄りにあった旧川崎駅と大師駅の2km間を約10分で運行していた。明治35年(1902)の線路延長に伴い、旧川崎駅を六郷橋駅を改称し、現在の京急川崎駅の場所に新たに川崎駅を新設した。
 ■大正14年(1925)に六郷橋が再架橋され、翌大正15年(1926)に線路ルートの変更と六郷橋駅の移設が行われた。その後六郷橋駅は戦時中の営業休止を経て、昭和24年(1949)には廃止されている。現在残っている六郷橋駅のプラットホームは、当時の駅の名残である。

補足・その他

関連シート

- (5-1)六郷の渡し・明治天皇の碑
- (5-4)京浜急行大師線 港町駅
- (5-9)京浜急行大師線 鈴木町駅
- (10-1)京急発祥の地碑(川崎大師駅)